

大学改革支援・学位授与機構 令和元年度人材育成セミナー
「大学等の幹部教職員向け IR セミナー」

ワークシート自由記述欄で頻出する単語について

1. 目的

ワークシートの自由記述欄について、頻出する単語を抽出し、用例を分類することで、人材育成セミナー当日の全体討議及びグループディスカッションを活性化させるきっかけとなる題材を見出すこと。

2. 抽出された単語を含む文と分類

自由記述欄 1 / 「データの整理、活用」について自大学にどのような課題があると考えているのか教えてください。

頻出単語上位3つ = データ (38回)、活用 (15回)、IR (12回)
--

<抽出単語の用例と分類>

分類 / 整理

- 現場担当者の一存で、データの所在、形式等が多岐に渡り集約、整理に時間がかかる。
- 重要なデータが一元管理されるようになれば、よりスピード感を持った IR が実施できる。
- データが分散管理されているので、各部署に協力を要請してデータを収集して必要なデータセットを構築する必要がある。

分類 / 活用

- IR 部門学内認知度が低く十分なデータ活用ができていない。
- 政策のアライメントという場面でのデータの活用という面で大きな課題がある。
- 実際にデータを活用し、成功した取組が少なく、IR 活動に対する各部署のインセンティブが少ない。

分類 / その他

- データの整理、活用に関し、その重要性を認識している教職員が少ない。
- 大学全体の IR の構想を打ち立てる必要がある。

自由記述欄 2 / IR 体制（組織体制、IR 担当者の人材育成・確保など）の整備状況について自大学にはどのような課題があると考えているのか教えてください。

頻出単語上位 3 つ = IR (28 回)、職員 (12 回)、人材 (11 回)
--

<抽出単語の用例と分類>

分類 / 組織体制

- IR がどのような組織なのか周知徹底されていない。
- 各部署でもデータを解析しているので、IR がどの様に関与していったらよいか検討課題。
- データの分析結果を統括し、大学が取るべき方策の提案を機動的に行うための体制整備が急務である。

分類 / 人材・財源不足

- 各部署の教職員が集まり IR 室の委員会を構成している関係で、分析・提言等に十分な時間を確保できていない。
- 少ない教職員の中から、専門の IR 担当者を育成・確保していくのは、人件費等の財源からみても困難を伴う。
- 事業の継続と発展のためには、事業費を確保して、IR 担当者の人材育成や業務分担ができるようにする必要性を感じている。

分類 / 人材育成

- 個々人の能力に依存してしまうため、人事異動により、IR に関連するノウハウが蓄積されない。
- 人材を継続的に育成する必要がある。
- IR に関わる人材が限られていること、その育成も未着手であることが課題である。

自由記述欄3 / 自大学の意思決定において、IRに期待することを教えてください。

頻出単語上位3つ = データ (17回)、決定 (14回)、意思 (13回)
--

<抽出単語の用例と分類>

分類 / 蓄積

- 意思決定において、参考となるエビデンスとしてのデータが参照可能な状況で蓄積されていること。
- 蓄積されたデータをもとに、執行部が適切な判断を行えるように、客観的なデータを収集・保持していること。

分類 / 分析、深堀

- 説得力のある資料・データの作成。
- データを活用した現状分析。

分類 / 意思決定への利用

- データの蓄積、解析をしっかりと行い、意思決定に関する十分な情報提供ができること。
- 部署間をまたいだ案件にかかるデータが蓄積され、意思決定に生かされること。

<以下参考：単語と文の抽出について>

1. 手順

- (1) ワークシートの自由記述欄について、設問ごとに参加者の入力内容をつなげて一つのテキストとする。
- (2) (1) で作成したテキストを単語毎に分割する。
- (3) (2) で分割した単語について、(1) で作成したテキスト内での出現回数を調べる。
- (4) 単語のうち、名詞及び動詞について、出現回数が多い方から 10 個を抽出する。
- (5) (4) で抽出した単語のうち、上位 3 つについて、テキスト内で含まれる文を抽出する。
- (6) (5) で抽出した文について、分類による区分けを行い、1 つの分類につき 2～3 の文を代表例として選ぶ。

※ この(6)で明らかとなる代表例を、題材として提示することを想定する。

2. 抽出された単語（回数）

自由記述欄 1 / 「データの整理、活用」について自大学にどのような課題があると考えているのか教えてください。

データ (38 回)、活用 (15 回)、IR (12 回)、分析 (11 回)、収集 (10 回)、整理 (9 回)、大学 (9 回)、情報 (8 回)、整備 (6 回)、課題 (6 回)

自由記述欄 2 / IR 体制（組織体制、IR 担当者の人材育成・確保など）の整備状況について自大学にはどのような課題があると考えているのか教えてください。

IR (28 回)、職員 (12 回)、人材 (11 回)、体制 (10 回)、担当 (者) (10 回)、データ (9 回)、業務 (8 回)、育成 (8 回)、確保 (8 回)、情報 (7 回)

自由記述欄 3 / 自大学の意思決定において、IR に期待することを教えてください。

データ (17 回)、決定 (14 回)、意思 (13 回)、情報 (8 回)、IR (8 回)、教育 (8 回)、エビデンス (8 回)、分析 (8 回)、経営 (7 回)、案 (7 回)、大学 (7 回)

※出現回数と同数の単語があったため、上位 11 個の単語を抽出。